

現在、当院外科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

巨大食道裂孔ヘルニア（typeⅢ/Ⅳ）に対する腹腔鏡下修復術

2. 対象となる方

2014年1月～2020年9月に当院外科で腹腔鏡下修復術を受けられた患者さん

3. 研究の目的

巨大食道裂孔ヘルニアに対して実施した腹腔鏡下修復術の手術手技について有用性を検証し、報告します。

4. 研究期間

2020年10月（倫理審査委員会承認後）～2020年10月31日（予定）

5. 研究に使用する情報の種類

診療情報等：性別、年齢、傷病名、既往歴、術式、手術手技、手術時間、術後在院日数、合併症、術後嚥下障害の有無、術後経過 等

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院 外科 主任部長 井谷 史嗣

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 外科 井谷 史嗣